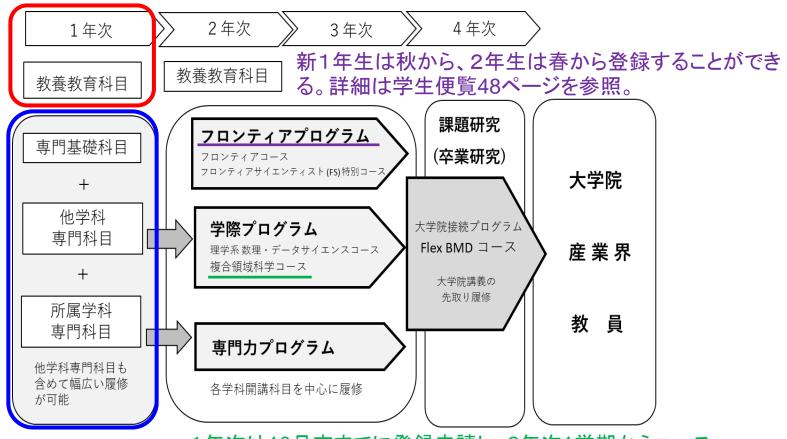
ご入学おめでとうございます。

地球科学科の新入生オリエンテーション 2024年4月4日(木)実施

理学部の教育プログラム

| 日年次は、教養教育科目、専門基礎科目、所属学科専門科目、他学科専門科目等を幅広く学び、主に2年次以降に希望するプログラムを選択します。

詳細は学生便覧p.33を参照してください。



1年次は10月末までに登録申請し、2年次1学期からコース開始となる。詳細は学生便覧47ページを参照。

教養教育(高大接続科目-補習教育)

高等学校教育と大学教育の円滑な接続を図ることを目的として、 高等学校の当該科目の未履修者を主な対象として実施する。

<u> </u>	月曜	初等数学I
第	7,8限	初等生物学I
学期	木曜	初等物理学I
77)	7,8限	初等生物学I

KHT	月曜	初等数学2
第 2	7,8限	初等生物学2
学期	木曜	初等物理学2
期	7,8限	初等生物学2

- ・1授業科目 1単位、成績評価は「修了」で単位授与。
- ・卒業要件単位として算入されない。
- ・GPA制・上限制の対象としない。授業評価アンケートは実施。

山下先生より

Fundamentals of Earth Sciences: 教養教育科目です。

抽選科目なので当たらないと受けられませんが、英語で 地球科学の基礎を学ぶことのできる唯一の科目なので 興味のある方は是非挑戦してください。対象は1年生です。



到達目標

To acquire basic knowledge of Earth and Planetary Sciences in English.

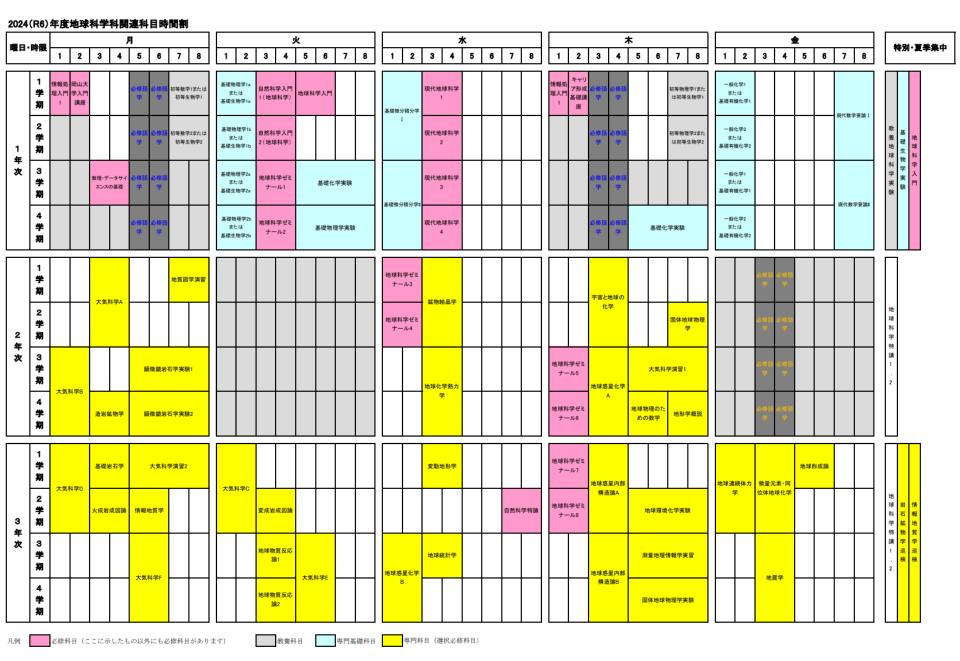
授業計画

- 1 The Universe
- 2 The origin of elements
- 3 The birth of a star
- 4 The chemical composition of the Sun
- 5 The chemical composition of the Earth
- 6 The internal structure of the Earth
- 7 Geochronology and the age of the Earth
- 8 The atmosphere of the terrestrial planets
- 9 The chemical evolution of the Earth's atmosphere
- 10 The chemical evolution of seawater
- 11 The origin of life on Earth
- 12 The evolution of life and mass extinction
- 13 Stable isotope geochemistry
- 14 Environmental geochemistry

卒業要件について-I

		専門力	フロンテ プログ -			:際 グラム
		プログラム	フロンティアコース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目		30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12	12		12	12
	専門科目	82	82		82	82 (所属学科12 以上,他学科 12以上)
卒業要件単位 台	計	124	124	-	124	124

※ 卒業要件のほかに, <u>4年次進級要件</u>(学生便覧p.42-43)がある



1年次に月・木、2年次に火・金が教養科目の授業がある

1年次のモデル時間割



ピンク色: 必修科目(必ず単位を取る必要がある)

地球科学科の科目として、次の科目がある。

自然科学入門1・2(地球科学)(教養ガイダンス科目)

地球科学入門(4月20日~21日に行う合宿を含む)

現代地球科学1~4

地球科学ゼミナール1~8(1年次3学期から3年次2学期まで)

水色: 専門基礎科目(12単位以上を取る必要がある)

グレー: 教養科目(30単位以上が必要: 学生便覧の34ページの表を参照)

地球科学入門:火曜5-6限(必修科目)

詳しくは4月9日(火)の第一回の授業で説明する

4月20日(土)~21日(日)に合宿を行う。

1日目:8時半に理学部玄関前に集合、

2日目:17時頃に理学部玄関前で解散予定。

内容:京都市の銀閣寺裏の大文字山散策、地質見学など

琵琶湖の水を採水する実習

京都の「総合地球環境学研究所」の施設見学

宿泊所:ユースホステル和邇浜青年会館 (男女別の相部屋となる)

(滋賀県琵琶湖に面した宿泊施設)

https://wanihama.sakura.ne.jp/

注意)山に登るのでそれに適した靴と服装(長袖・長ズボン)で参加すること 宿泊費(1日目夕食、2日目朝食込み)+バス代は合宿後に集める。

合宿の予定

20日(土)

9:00 岡山大学・津島キャンパス・理学部前 発

(途中、三木SAで休憩) → 京都東IC →

13:00 京都市営銀閣寺観光駐車場 着

(1時間ほど昼食などをしてから、山に登る:合計2時間半ほど滞在、 ただし雨天は登山なしで山のふもとの見学のみ)

15:30 京都市営銀閣寺観光駐車場 発

(ファミリーマート大原三千院店で休憩:お茶など購入)

16:30 ユースホステル和邇浜青年会館 着

18:00 夕食 → 19:00 広間で自己紹介と歓談会 → 21:00 → お風呂・就寝

21日(日)

8:00 朝食

9:00 琵琶湖の水を採水する実習

10:00 ユースホステル和迩浜青年会館 発

(ファミリーマート宝ヶ池店でおにぎりなどの簡単な昼食などを購入)

11:00 総合地球環境学研究所 着 (施設の見学と昼食)

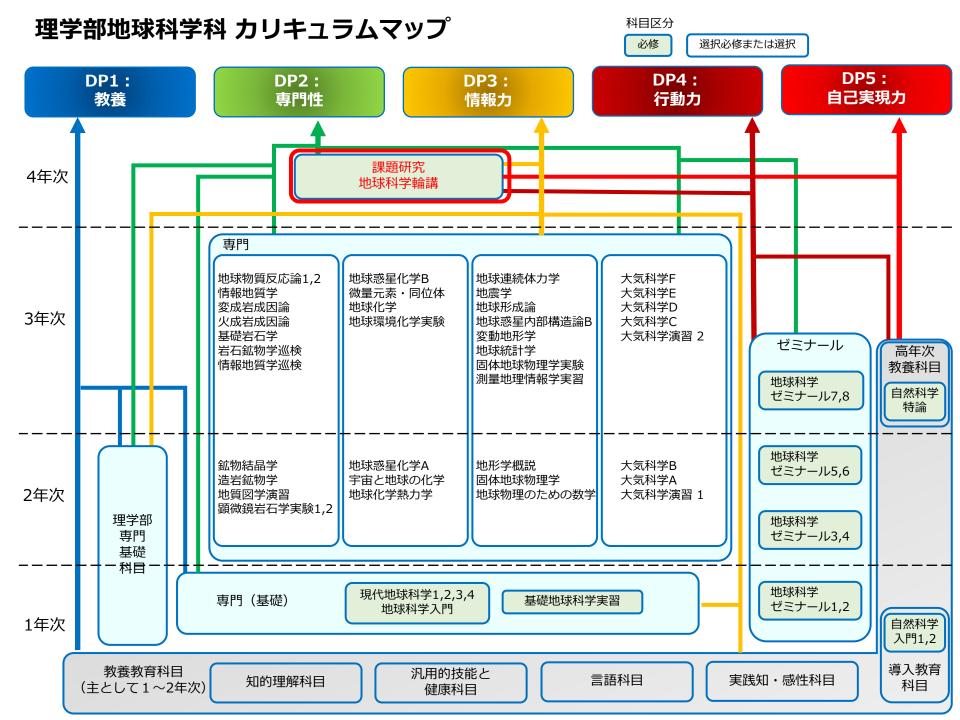
13:00 総合地球環境学研究所 発

京都南IC → (途中、三木SAで休憩)

17:00 岡山大学・津島キャンパス・理学部前 着

準備の必要なもの (+ アンケートの配布と回収)

- 資料(事前に配布されたプリント類)
- フィールドノート(小さめのノート)、筆記具
- カメラ(スマホ・携帯電話でも良い)
- 雨具(折り畳み傘またはカッパ)
- サンプル袋(採取した岩石を入れる袋:4月9日の地球科学入門で配布)
- ・ショルダーバッグまたはリュックサック(筆記用具・雨具などを入れる小さめのもの)
- ・宿泊用品(着替え、寝巻き、<u>タオル、歯磨きなど</u>:宿泊所にはない)
- ・医薬品(絆創膏、酔い止め、痛み止めなど)
- ・健康保険証(コピーでも良い)
- ・現金(昼食用の食費+飲み物・おやつ代):貴重品の管理には注意
- ・初日の昼食(弁当・お茶):銀閣寺の近くには店は多いがコンビニはない
- ★ 食べ物に関するアレルギーの有無(夕食は、すき焼きを予定) その他、特別な事情の有無















日本語

English 文字サイズ 大きくする 標準

検索

学科紹介 就職・進路 研究紹介 教育 入試 受験生の方 第3年次編入学受験生の方 大学院受験生の方 学科関係者

学科関係者



ホーム > 学科関係者 > 修論・卒論・実習発表会

- ⊖ 行事
 - 修論・卒論・実習発表会
 - 談話会・セミナー
 - その他の行事
- 資料
- 教育

- 修論・卒論・実習発表会
- 2023年度
- 令和5年度課題研究発表会 (2024.01.29-01.30)
- ⊕ 令和5年度修士論文発表会(2024.01.25)
- ⊕ 令和5年度修士論文中間発表会(2023.07.31/08.02/08.03/08.04/08.08/08.22)

● 令和5年度課題研究発表会

理学部 地球科学科

B	時	令和6年1月29日(月)13:30~ 30日(火)13:30~
場	所	理学部本館1階 大会議室
Zoom	配信	コロナ禍で集会に制限のあった時とは異なり、今回の配信は発表会として正規のものではありません。そのため、ネットワークトラブルなどで不通となった場合でも、会場での発表・質疑は継続されます。
発表	時間	発表12分+質疑3分

● 令和5年度修士論文発表会

大学院自然科学研究科 博士前期期課程 地球科学専攻

日	時	令和5年1月25日(木)11:00~
場	所	理学部本館1階 大会議室
Zoom配	信	コロナ禍で集会に制限のあった時とは異なり、今回の配信は発表会として正規のものではありません。そのため、ネットワークトラブルなどで不通となった場合でも、会場での発表・質疑は継続されます。
発表時	間	発表15分+質疑5分







学生のための災害、事故保険制度 (学研災) について Disaster and

Accident Insurance System for Students ("Gakkensai")

学生教育研究災害傷害保険/学研災付帯賠償 責任保険

Personal Accident Insurance for Students Pursuing Education and Research ("Gakkensai"), and Liability Insurance coupled with "Gakkensai" ("Gakkenbai")

学生が安心して教育・研究活動を行い,充実した学生生活を過ごすためには,災害・事故への充分な備えをしておくことが不可欠です。

本学では、災害・事故に対応する補償制度として、公益財団法人日本国際教育支援協会が取り扱う「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」を導入しています。

この制度は大学の教育・研究活動にそった補償制度であり、保険料も低額に設定されていますので、全学生が加入することとなっております。 (加入していない場合、授業科目が受講できないことがあります。)

学研災の保険に加入すること



岡山大学生協について

お知らせ・お問い合わせ

関連サイ





大学生活は行動範囲も広くなり、みなさんの身の周りには何が起こるかわかりません。

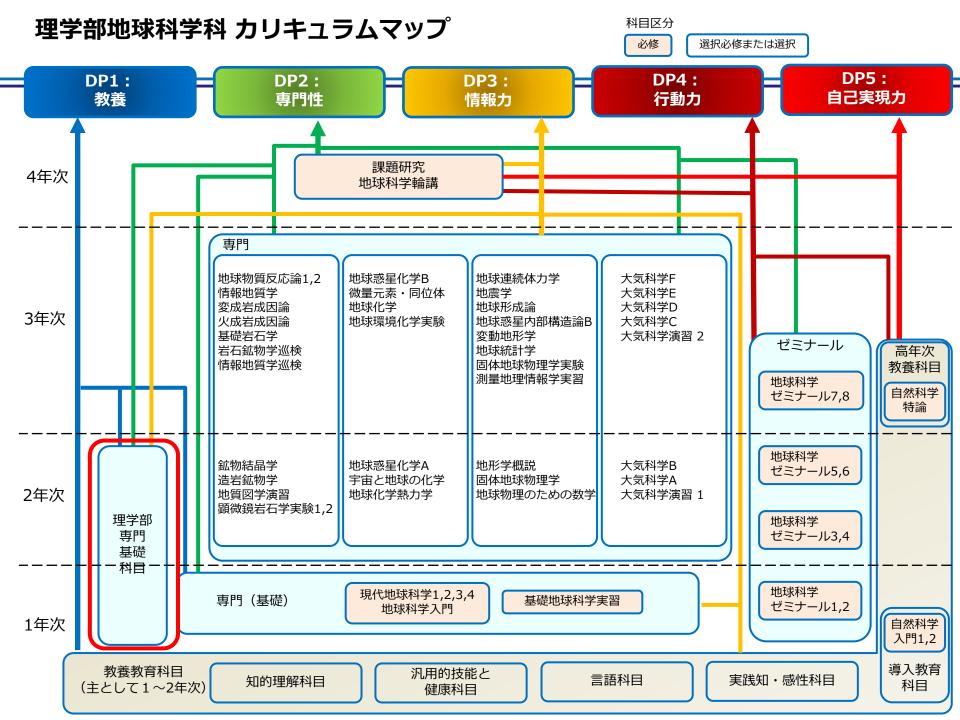
「もしも…」の時に安心、それが学生総合共済です。岡山大学では自転車でのケガ・スポーツサークル中のケガが多く発生しています。「もしも…」の時、大学内の生協のお店でお手続きいただけます。また、実習や研修に参加される時、何かの保険に入っていることの 証明が必要になることがあります。そんな時も、その場で加入の確認や証明書類をお作りすることができますのでとっても便利です。

もし、みなさんが何事もなく学生生活を終えられましても、お支払いいただいた掛金は、岡 大生や全国の仲間の共済金として使われます。みなさんも学生どうしの「たすけあい」であ る、学生のための学生総合共済に加入いただき、安心して大学生活をお過ごしください。

学生共済とは

学生生活のリスクと学生総合共済

+ 大学生協学生共済にも加入することが望ましい



卒業要件について-I

		専門力	フロンテ プログ -			際 グラム
		プログラム	フロンティア コース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目		30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12	12		12	12
	専門科目	82	82		82	82 (所属学科12 以上,他学科 12以上)
卒業要件単位 台	計	124	124	<u> </u>	124	124

※ 卒業要件のほかに, <u>4年次進級要件</u>(学生便覧p.42-43)がある

専門基礎科目について

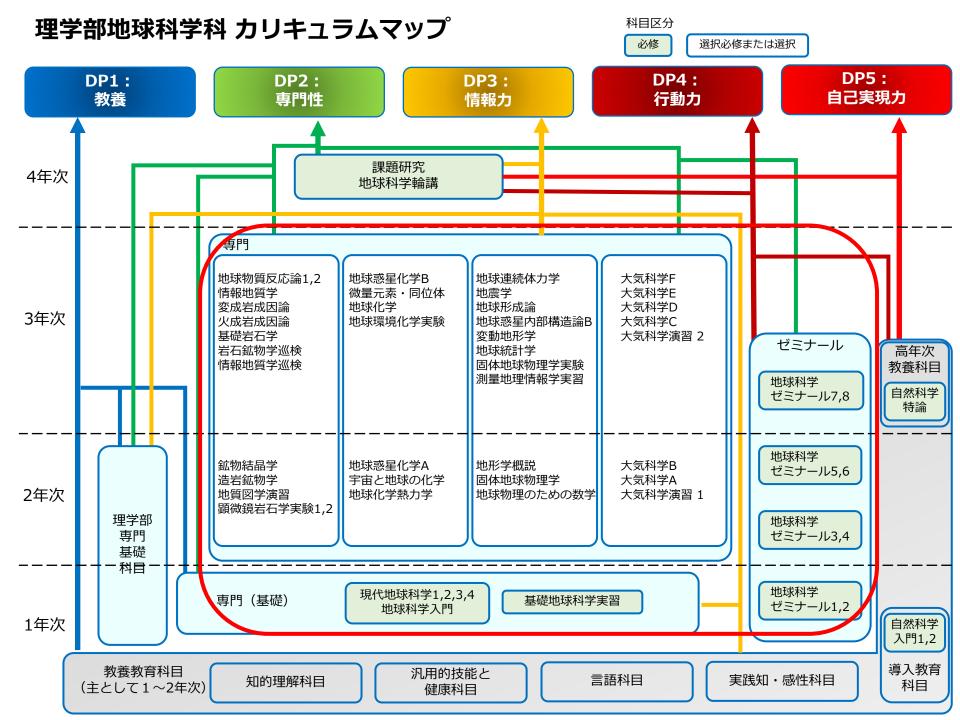
科学の進歩とともに、必要とされる専門知識の組み合わせの種類は大幅に増えつつあり、幅広い専門知識を持った人材が 求められる傾向にあります。

このような幅広い学修に対応するため、他学科生向けの専門基礎科目を開講しています (下表:○履修可, X履修不可)。

		数	学科	物理学科	化学科	生物学科	地球科学科
授業科目	単位数	必修	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修	選択必修
		8	4	12	12	12	12
微分積分学I	2	•		0	х	Х	х
微分積分学	2	•	1	0	X	Х	Х
線形代数学I	2	•	1	0	- X	х	х
線形代数学	2	•	1	0	Х	X	X
基礎微分積分学I	2		X	Х	0	0	0
基礎微分積分学Ⅱ	2		X	Х	0	0	0
現代数学要論1	2		X	100	0	0	0
現代数学要論Ⅱ	2 .		X	0	0	0	0
基礎物理学1a	1		0	X	0	0	0
基礎物理学1b	1		0	×	0	0	0
基礎物理学2a	1		0	- X	0	0	0.7
基礎物理学 2 b	1		0	X	0	0	0
一般化学1	1		0	0.0	Х	0	0
一般化学2	1		0	0	Х	0	0
基礎有機化学1	1		0	0 0	Х	0	. 0
基礎有機化学2	1		0	0	Х	0 -	0
基礎生物学 la	1		0	0.	0	X	0
基礎生物学1b	1		0	0	0	Χ .	0
基礎生物学2a	1		0	. 0	0	Х	0
基礎生物学 2 b	1		0	0	0	Х	0
基礎地球科学1a	1		0	0	0	0	Х
基礎地球科学1b	1		0	0	0	0 -	Х
基礎地球科学2a	1		0	0	0	0	X
基礎地球科学 2 b	1		0	0	0	0	X
基礎物理学実験	1		Х	х	0	0	0
基礎化学実験	1		Х	0	Х	0	0
基礎生物学実験	1		Х	0	0	Х	0
基礎地球科学実験	1		Х	0	0	0	х

惑星科学分野および大気科学分野を志望する人 数学と物理の専門基礎科目の履修を強く勧める。

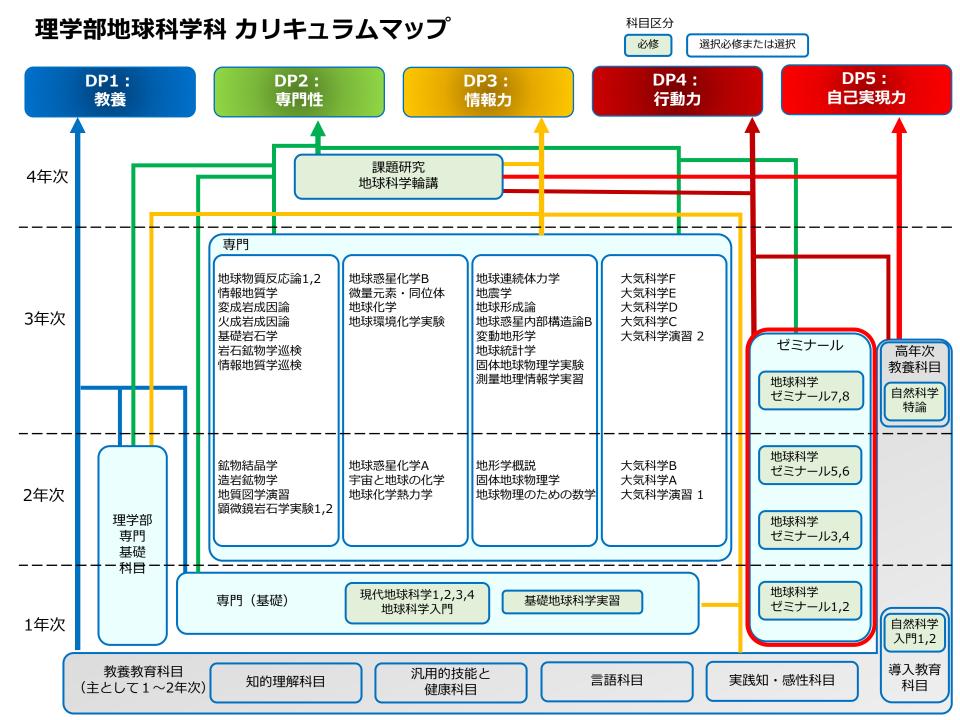
- *基礎微分積分学 I, II
- * 現代数学要論 I, II
- * 基礎物理学 1a, 1b, 2a, 2b



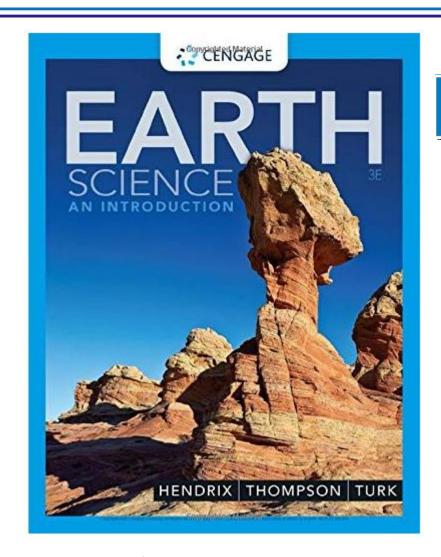
卒業要件について-1

		専門力	フロンテ プログ -			:際 グラム
		プログラム	フロンティア コース	FS特別 コース	理学系 数理・ データサイエンス コース	複合領域 科学コース
教養教育科目		30	30		30	30
専門教育科目	専門基礎科目	12	12		12	12
	専門科目	82	82		82	82 (所属学科12 以上,他学科 12以上)
卒業要件単位 台	計	124	124	ļ-	124	124

※ 卒業要件のほかに, <u>4年次進級要件</u>(学生便覧p.42-43)がある

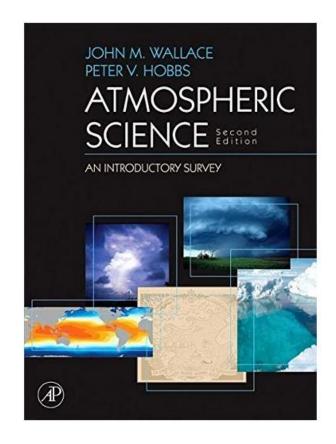


地球科学ゼミナール1~8(教科書を各自で購入すること)



地球科学ゼミナール1&3-4&6-8

	ISBN	9780127329512		
教科書1	書名	Atmospheric science: an intro	ductory survey	
狄仲吉Ⅱ	著者名	John M. Wallace, Peter V. Hob	bs	
	出版社	Elsevier	出版年	2006

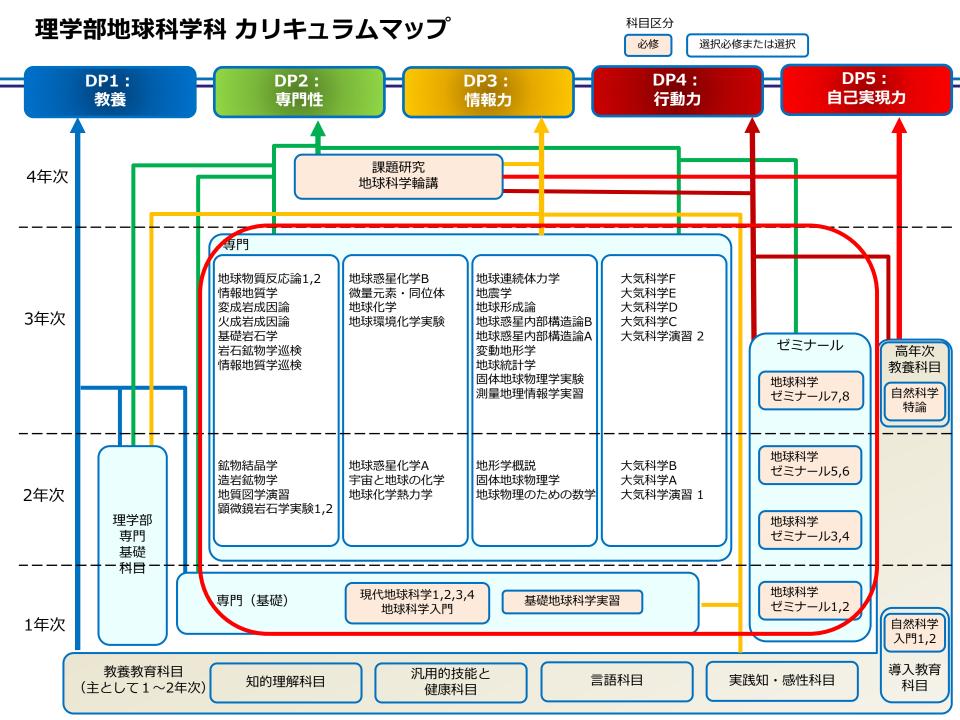


地球科学ゼミナール2&5

2024(R6)年度地球科学科関連科目時間割

	J24(I	(6)≃	+ 庚	地球	科子		遅 科 月	日時	間割					火				1 —				<u></u>			\neg	$\overline{}$				木			\neg				金				г		
Ħ	B-R	裉	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	_	_	6	7 8	╢	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	_	5	6	7	8	1 2	T	3 4	一	5 6	ī	7 8	-	特別	・夏季集中
				岡山大 学入門 講座			必修語学	必修計学		学1または 生物学1	ま: 基礎生	7理学1a たは 5物学1a	自然科学		也球科学)	CP9			数分積分等 I		地球科学 1					情報处理入門		女 必修1	语 必修辞学	5		初等物理 ⁴ は初等生		一般化学1 または 基礎有機化学	+				現	代数学要論 I			
	1 年	朔					必修語学	必修訂学		学2または生物学2	ま	物理学1b たは :物学1b	自然科学 2(地球科								地球科学 2							必修	語 必修設			初等物理学は初等生		一般化学2 または 基礎有機化学							教養地球科	基礎生物学実験	地球科学
		3 学 期			数理・デエンス	ータサイ の基礎	必修語学	必修計学	E .		基礎報 ま 基礎生	たは	地球科学		基	礎化学家	実験	基礎價	8分積分学		地球科学 3							必修	語 必修辞					一般化学1 または 基礎有機化学					B	R 代数学要論I	学実験	子実験	入門
		4 学 期					必修語学	· 必修訂 学	H		基礎報 ま: 基礎生	たは	地球科学		基础	是物理学	李稌				也球科学 4							必修	語 必修語学	Š	基礎化	学実験		一般化学2 または 基礎有機化学									
		1 学 期			+**	科学A			地質図	可学演習									科学ゼミ ・ール3	Ш	結晶学							宇宙	と地球の						必任	多語 必有	多語						
		2 学 期			人別	Ħ∓A													科学ゼミ ・一ル4	ш	拓麻子								化学			固体地球 学			必何	新語 必有 注	李拉 学				地球科学特		
	次	3 学 期	+#1	4学B			Ma	預微鏡岩	石学実際	换1										地球	化学熱力						科学ゼミ ール5	ш	惑星化学		大気科	学演習1			必例	多語 必作	多語				1 . 2		
		4 学 期	\ x\(1	470	造岩的	蓝物学	Dig	模微鏡岩	石学実际	澰2											学						科学ゼミ 一ル6		A		効理のた)数学	地形学	概説		u2>16	多語 必有	李語						
		1 学 期	大気和	科学D	基礎	岩石学		大気科	 学演習2	2	大気	科学C								变亂	地形学						科学ゼミ 一ル7	刘 球形	惑星内部					地球連続体		量元素・	同	也球形成語	â				
		2 学 期			火成岩	成因論	情報	地質学					变成岩成	因論										自然科	学特論		科学ゼミ ール8		造論A	1	色球環境	化学実験		学	位任	本地球化	<i>;</i> ;				科	岩石	情報地質
	次	3 学 期					大领	科学F					地球物質 論1		大気科学	e -			惑星化学		統計学								惑星内部	洪	量地理作	報学実習	2			地震学					1 . 2	学巡	学巡検
		4 学 期					XX						地球物質論2	反応	-101117				В									構	造論B	固	体地球物	理学実際	Ř			-cak T							
																					and the section																						_

凡例 必修科目(ここに示したもの以外にも必修科目があります) 教養科目 専門基礎科目 専門科目(選択必修科目)



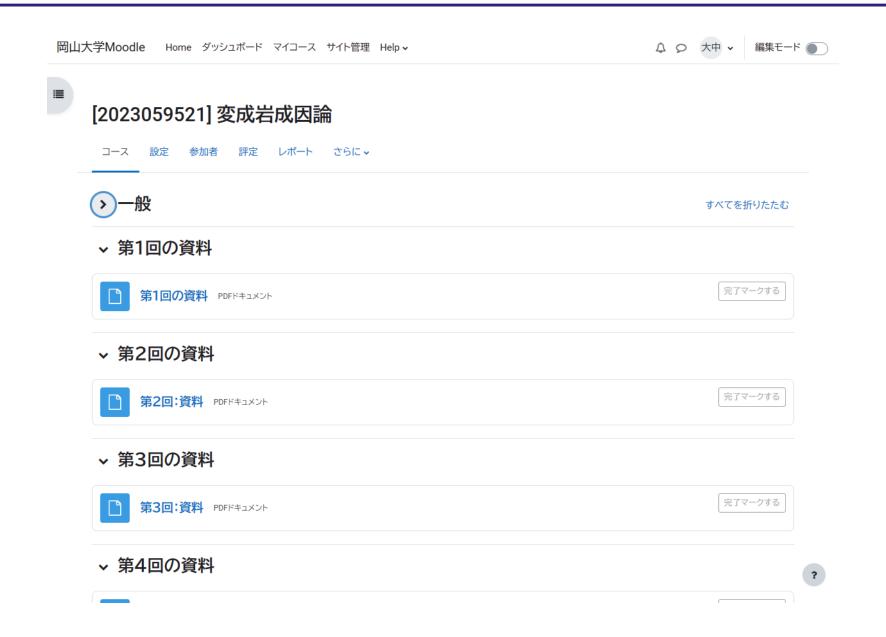
便覧p40

4目区分	履修区分	配当 年次	主要授業科目	授業科目	単位数	卒業要件」	単位
専門基礎 科目	選択必修	1年次		P.35 を参照		1 2	
	必 修	1 年次	••••••	地球科学ゼミナール 1 地球科学ゼミナール 2 現代地球科学 1 現代地球科学 2 現代地球科学 3 現代地球科学 4 地球科学 入門	1 1 1 1 1 1 1	23	
		2年次		地球科学ゼミナール3 地球科学ゼミナール4 地球科学ゼミナール5 地球科学ゼミナール6	1 1 1 1	23	
	-	3年次	•	地球科学ゼミナール7 地球科学ゼミナール8 地球科学輪講	1 1		
		4年次	:	課題研究	6		
	選択必修	2年次		顕微鏡岩石学実験 1 顕微鏡岩石学実験 2 大気科学演習 1 測量地理情報学実習	1 1 1 1	5以上	
		3年次		問題也是指於了 固体地球物理学実験 地球環境化学実験 大気科学演習2	1 1 1		
専門科		2年次	•••••	鉱物結晶学 造岩鉱物学 地形学概説 固体地球物理学 地球物理のための数学 宇宙と地球の化学 地球惑星化学A 大気科学A 大気科学B 地球化学熱力学	2 1 1 1 2 2 2 2 2 2		8 2
B		3年次		基礎岩石学 火成岩成因論 地球物質反応論 1 地球物質反応論 2 情報地質学 地球形成論 地球形成論 地球感星內部構造論 B 地球感星体 2 地球感星体 2 地球感子 地球感子 地球感子 地球感子 大気科学 大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学 上大気科学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	36以上	
	選択	2年次 2~4年次		地質図学演習 地球科学特講 2 地球科学特講 2 地球科学特講 3 地球科学特講 4	0.5 1 1 1 1		
		3年次		情報地質学巡検 岩石鉱物学巡検	1 1		
	関連その他			他学科開講科目及び共通科目 他学部開講科目		12以下	1

履修・講義内容・講義概要の確認等:岡山大学トップページ > 在学生・保護者の方



講義のガイドシステム・Moodleの画面一例: 講義によって講義資料等が掲載されている



履修登録・抽選登録の方法などについて、「学務系システム利用の手引き」を参照



津島キャンパスと掲示板



- •理学部掲示板: 理学部本館1階
- •地球科学科掲示板: 理学部本館南東側1階
- •教養教育掲示板:一般教育棟A棟1階

困った時の三つの窓口



- 理学部開講科目(専門教育科目) 理学部本館1階:教務学生担当
- 教養教育科目 一般教育A棟2階:教養教育学務部
- 地球科学科事務室 理学部本館3階A339:三宅さん





1学期に履修する必要がある科目のまとめ

「英語」以外は各自で 履修登録が必要

情報処理入門1(情報リテラシー系科目) 月曜・木曜1限

岡山大学入門講座(全学ガイダンス科目) 月曜2限

キャリア形成基礎講座(全学ガイダンス科目) 木曜2限

英語·初修外国語*(言語) 月曜5,6限、木曜3,4限

自然科学入門1(地球科学) 火曜3-4限@初回は21番教室

2回目以降は26番教室

地球科学入門 火曜5-6限、合宿等あり

現代地球科学1 水曜3-4限

教養地球科学実験 夏季集中(9月下旬開講)

専門課程で必要な知識を学ぶので、必ず履修すること

(履修登録などについては明日の履修登録説明会で説明)

(数理・データサイエンスの基礎

3学期の月曜3-4限)

- *A群は4月5日(金)正午までにMoodle上で履修希望登録を行っておく必要がある
- 教養抽選科目の抽選登録 〆切は4月5日(金)正午

明日(4/5) 13:30~ 履修登録説明会を実施する 場所は理学部26番講義室

「資料の回収」

「入学後に提出する書類用」 黄緑色の封筒の回収

忘れた学生は、

後日、教務学生担当へ提出すること

必ず全員提出すること。

提出前に学生番号を必ず記載すること!